

# 松石ささら獅子舞



7月16日(日)、松石地内にある香取神社で松石ささら獅子舞が行われました。

新型コロナウイルス感染症防止のため中止されていましたが、4年ぶりの開催となりました。

本来は、村回りとして、地区内の家を回って座敷に上がり、無病息災や家内安全などを祈願します。今回、各家庭は回らず、地区内の3か所で舞う形となりました。

久しぶりの開催ということで、みんな集まって練習をしましたが、舞も笛も体に染みついていたので、すぐに勘取り戻したそうです。

当日は、縮小しての再開ということもあり、保存会をはじめ関係者のみで行う形となりましたが、太鼓や笛の音を聞きつけて近所の子どもたちも集まって来ました。

笛は獅子舞に合わせて演奏し、獅子舞は笛に合わせて舞っており、4年のブランクを全く感じさせない、ささら獅子舞となりました。

松石ささら獅子舞は毎年7月15日(現在は7月15日に近い日曜日)に行われ、家内安全、五穀豊穡、無病息災などを祈願します。

獅子舞は、行司を先に立て、天狗・大獅子・中獅子・雌獅子・ヒョットコ・小万灯・露払いの棒術で構成され、演目は「ハシ」「ボンテン」「ササ」「シラニワ」「シメ」の5種類の舞い方があります。

お祀りでは、神社などで「ササ」を舞い、地区内の家々を訪ねながら4か所の村境で辻固めを行います。獅子の一向が家を訪問するときは、縁側から座敷に上がり玄関から出ていきます。



松石区長  
衣川 智さん

今年は4年ぶりに開催できることになりました。家内安全、五穀豊穡などを祈願するお祀りで、本来は地区内の家を一軒一軒回るところですが、今回は縮小して地区内3か所で舞いを披露します。

今日は天気も良くとても暑いですが、伝統行事の継承と、地域のみなさんの健康を願って、頑張りたいと思います。

獅子舞の後継者を育てることは大変です。子どもも獅子舞も昔はあって本当はそれも続けていきたいと思っています。

獅子舞は松石にとって大切な伝統行事です。うまく引き継いで後世に繋いでいきたいと思っています。

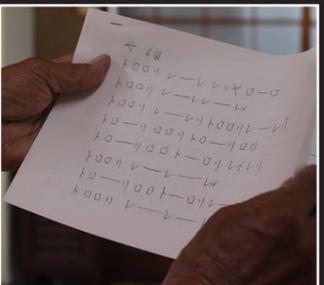
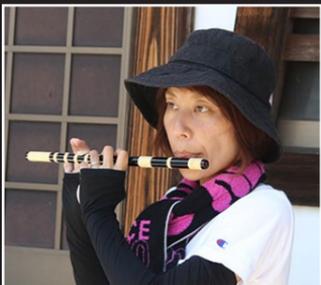
江戸時代半ばから行っている伝統芸能で、私も40年以上ささら獅子舞に携わっています。4年ぶりの開催ですが、舞は体に染みついていて、完全に覚えていました。

舞も笛も何かに記録されているわけではありません。舞は、体に染みついていてるものを継承し、笛はトローリなどと書かれた楽譜のようなもの(下左から2番目の写真)と、今までの演奏の記憶を頼りに練習し継承しています。

長い期間携わっていますが、この行事はやっていて楽しいです。今後も地元の大切な伝統行事として後世に伝えていきたいと思っています。



松石ささら獅子舞  
保存会会長  
吉田 清さん



## 幸手市敬老会の開催

多年にわたって社会に貢献された感謝と、長寿のお祝いを行う、幸手市敬老会を開催します。

みなさんのご出席をお待ちしております。

- 日時**  
9月18日(月・祝)
- 午前の部 午前9時から受付  
午前10時開始
  - 午後の部 午後1時から受付  
午後2時開始

**場所**  
アスカル幸手さくらホール



出席について、既にご回答をいただいておりますが、記載内容について、ご連絡させていただく場合がありますのでご了承ください。

### 注意事項

- ・送迎バスは予約制です。
- ・駐車場には限りがありますのでご注意ください。
- ・介護者も同行できます。
- ・熱中症に注意が必要です。熱中症対策をしたうえでご出席ください。
- ・ご自身または同居家族に、発熱・咳などの症状がある場合や、体調がすぐれない人は出席をご遠慮ください。
- ・荒天時は中止となります。中止の場合は、午前8時および正午に防災行政無線でお知らせします。
- ・当日出席できない場合の記念品の受け取りは、7月上旬に郵送しました「敬老会入場券兼記念品引換券」の裏面をご確認ください。



問合せ 介護福祉課 ☎(42)8438